

|   |   |    |  |   |
|---|---|----|--|---|
| 月 | 日 | 名前 |  | 点 |
|---|---|----|--|---|

## 2 - A 『罰金算』

(1) ある計算テストは全部で25問あります。正しく解けた問題は4点、まちがえた問題は1点引かれます。さやかさんの合計点は85点でした。まちがえたのは □ 問です。

(2) 30問の社会のテストがあります。正解すれば8点、まちがえると4点減点されます。けんじ君はこのテストで192点でした。正解は □ 問です。

(3) 箱を運ぶ仕事があります。1箱を無事に運ぶと11円もらいますが、落とすと17円の罰金があります。Gさんは720箱運んで、合計で5,904円の報酬を受け取りました。Gさんが無事に運んだのは □ 箱です。

(4) プリントを配る仕事で、正しく配ると13円もらいますが、まちがえると19円の罰金になります。Aさんは540枚配って、5,676円をもらいました。まちがえたのは □ 枚です。



名前

点

## 2-B 『間の分数』

(1)  $\frac{2}{13}$ より大きく、 $\frac{7}{9}$ より小さい、分母が60の分数について、このような分数はいくつありますか。

また、そのうち約分できない分数はいくつありますか。

(2)  $\frac{2}{13}$ より大きく、 $\frac{7}{9}$ より小さい、分母が36の分数について、このような分数はいくつありますか。

また、そのうち約分できる分数はいくつありますか。

(3)  $\frac{1}{5}$ より大きく、 $\frac{4}{5}$ より小さい、分子が7の分数について、このような分数はいくつありますか。

また、そのうち約分できない分数はいくつありますか。

(4)  $\frac{5}{13}$ より大きく、 $\frac{7}{8}$ より小さい、分子が6の分数について、このような分数はいくつありますか。

また、そのうち約分できる分数はいくつありますか。



名前

点

## 2 – C 『カードを並べて倍数を作る』

(1) ⓪①③④⑥⑧の6枚のカードから3枚を選んで並べ、3けたの整数を作ります。このとき9の倍数は□通り作れます。

(2) ⓪②③④⑥の5枚のカードから3枚を選んで並べ、3けたの整数を作ります。このとき3の倍数は□通り作れます。

(3) ⓪①②④⑥の4枚のカードから3枚を選んで並べ、3けたの整数を作ります。このとき4の倍数は□通り作れます。

(4) ⓪①③④⑥⑧の6枚のカードから3枚を選んで並べ、3けたの整数を作ります。このとき4の倍数は□通り作れます。【やや難】

(5) ⓪①③④⑥⑧の6枚のカードから3枚を選んで並べ、3けたの整数を作ります。このとき3の倍数は□通り作れます。【やや難】

|   |    |   |
|---|----|---|
| 月 | 名前 |   |
| 日 |    | 点 |

## 2 - D 『徒競走』

(1) AさんとBさんが90mの徒競走をしました。2人は同時にスタートし、Aさんは15秒で、Bさんは18秒でゴールしました。Aさんがゴールしたとき、Bさんはゴールまであと □ メートルの地点にいました。

(2) CさんとDさんが180mの徒競走をしました。同時にスタートし、Cさんは20秒で、Dさんは25秒でゴールしました。Cさんがゴールしたとき、Dさんはゴールまであと □ メートルの地点にいました。

(2) EさんとFさんが180mの徒競走をしました。Eさんは180mを20秒、Fさんは180mを24秒で走ります。2人が同時にゴールするには、EさんはFさんより何m後ろからスタートすればよいですか。

(4) GさんとHさんが150mの徒競走をしました。Gさんは150mを24秒、Hさんは150mを30秒で走ります。2人が同時にゴールするには、GさんはHさんより何m後ろからスタートすればよいですか。

(5) Aさんは96mを12秒、Bさんは96mを16秒で走ります。この2人が100m競争をするとき、2人が同時にゴールするには、Bさんはスタート地点より □ m前からスタートすればよい。

(6) Aさんは96mを12秒、Bさんは96mを16秒で走ります。この2人が100m競争をするとき、2人が同時にゴールするには、Aさんはスタート地点より □ m後ろからスタートすればよい。【やや難】



名前

点

## [2] – E 『分母と分子の差・和』

(1) 約分すると $\frac{4}{7}$ になる分数で、分母と分子の差が45のものは□です。

(2) 約分すると $\frac{7}{11}$ になる分数で、分母と分子の差が56のものは□です。

(3) 約分すると $\frac{5}{12}$ になる分数で、分母と分子の和が136のものは□です。

(4) 約分すると $\frac{7}{11}$ になる分数で、分母と分子の和が162のものは□です。

(5) 約分すると $\frac{4}{5}$ になる分数で、分母と分子の積が500のものは□です。【やや難】